

ヨコハマ市民まち普請事業 平成 29 年度一次コンテストの結果について

【日 時】平成 29 年 7 月 8 日（土）10:00～16:30

【場 所】一般社団法人横浜みなとみらい 2 1 プレゼンテーションルーム

【来場者】200 人以上

整備提案名	提案グループ名	投票 審査 委員 数	得票 数	決戦 投票 得票 数	選考 結果	提案概要
【報告】コミュニティ 拠点居場所カフェの整備	warm place&サード プレイス【鶴見 区】				一次 免除 提案	空き家を改装して、子育て支 援拠点や子どもの居場所を整 備
地域交流足湯カフェ 「YOU(湯)スペース」	チーム ケアまり ーん【瀬谷区】	6	6			事務所の空き室や駐車スペー スを改装して、地域の交流拠 点を整備
太陽公園ローズサロン	荏子田太陽公園愛 護会【青葉区】	8	15		○	公園内に地域の交流拠点を整 備
まちの人材を映し出 す、60 クラブ間の交流 拠点づくり	すみれが丘自由研 究会【都筑区】	7	10			学習塾を改装して、地域の交 流拠点を整備
みんな集まれ！ふれあ い広場は学びの場	ふれあいすずらん 商店街連合会【金 沢区】	8	13	3		高架下の広場を子どもの学び の場、地域住民のふれあいの 場として整備
食を通して福祉の街を つなぐ	食育をすすめるな かまの会【西区】	8	15		○	食堂の空きフロアを改装し て、子育て支援拠点や子ども の居場所を整備
コミュニティドライビ ングサロン整備	ぴんころサロン開 設準備委員会【泉 区】	7	9			自動車学校の空き教室などを 改装して、移動支援活動者の 講習場所や交流拠点を整備
平安町 災害・福祉地 域交流センター	平安町 災害・福 祉地域交流センタ ー建設委員会【鶴 見区】	8	13	5	○	地域グループの活動場所や防 災倉庫を整備
中田のえんがわ「宮ノ 前テラス」多世代交流 スペース	宮ノマエストロ 【泉区】	8	15		○	新築 2 階建ての戸建ての 1 階 部分に地域交流拠点を整備
デジタルサイネージで 減災のまちづくり	野毛の未来を考え る会【中区】	8	10			災害時に災害情報を発信し、 平時には地域の情報を発信す るデジタルサイネージを地下 道に整備
「百段階」を中心と した美しが丘地区遊歩 道の整備	美しが丘アセス委 員会遊歩道ワーキ ンググループ【青 葉区】	8	13	4	○	遊歩道にある階段に、まちの 名所を紹介する標高タイルな どを整備
宇宙を学びつつ市民交 流の拠点となる天文台 を作る	並木天文台ドリー ムプロジェクト 【金沢区】	8	13	3		商業施設の屋上駐車場の一角 に星空観測ができる天文台を 整備

■ 今後の予定

平成 29 年 11 月 10 日（金）：企業マッチング会

平成 29 年 11 月 26 日（日）：まち普請事業評価に関するシンポジウム

平成 30 年 1 月 27 日（土）：二次コンテスト（平成 30 年度整備助成対象提案の選考）

平成 30 年 2 月 17 日（土）：平成 28 年度整備 成果報告会

平成29年度一次コンテスト通過提案一覧

①提案名称 ②提案グループ名【整備予定地】 ③整備内容

- ① **平安町 災害・福祉地域交流センター**
- ② **平安町 災害・福祉地域交流センター建設委員会【鶴見区平安町】**
- ③ **地域グループの活動場所や防災倉庫を整備。災害時は一時避難場所やボランティアの拠点とする**



- ① **コミュニティ拠点居場所カフェの整備**
- ② **warm place&サードプレイス【鶴見区鶴見中央4丁目】**
- ③ **空き家を改装して、子育て支援拠点や子どもの居場所を整備**



- ① **「百段階段」を中心とした美しが丘地区遊歩道の整備**
- ② **美しが丘アセス委員会遊歩道ワーキンググループ【青葉区美しが丘1～3丁目】**
- ③ **遊歩道にある階段に街の名所を紹介する標高タイルなどを整備**



- ① **食を通して福祉の街をつなぐ**
- ② **食育をすすめるなかまの会【西区久保町】**
- ③ **食堂の空きフロアを改装して、子育て支援拠点や子どもの居場所を整備**



- ① **太陽公園ローズサロン**
- ② **荇子田太陽公園愛護会【青葉区荇子田3丁目】**
- ③ **公園内に地域の交流拠点を整備**



- ① **中田のえんがわ「宮ノ前テラス」多世代交流スペース**
- ② **宮ノマエストロ【泉区中田東4丁目】**
- ③ **新築2階建ての戸建ての1階部分に地域交流拠点を整備**



【ヨコハマ市民まち普請事業についてお問合せ先】

横浜市都市整備局地域まちづくり課

TEL : 045-671-2679

FAX : 045-663-8641

Mail : tb-seibiteian@city.yokohama.jp

平成29年度 ヨコハマ市民まち普請事業 「企業マッチング会」

普
ま
ち
普
請

市民のまちづくり
の応援しませんか？

By 横浜市地域まちづくり課



まちづくり市民まち普請事業・地域まちづくり課による 企業マッチング会 キックオフシート		
※このシートは、企業マッチング会の開催に際して、企業と地域住民の交流を促進するためのものです。企業と地域住民の交流を促進するためのものです。		
氏名		
提案グループ名【区】		記入欄
1. 前野の森ちろおかスタイル	【港 北 区】	
2. 「永谷ふもと村」設立準備委員会	【港 南 区】	
3. 子育てママ支援 warm place	【鶴 見 区】	
4. FM上原川	【厚 木 区】	
5. 防災部済公南栄協会	【戸 塚 区】	
6. むくみてらす会	【戸 塚 区】	

開催主旨

「ヨコハマ市民まち普請事業」では、これまでまちづくりに取り組む市民とそれを支援する事務局（横浜市・NPO）の協働で、魅力的な施設が各地につくられてきました。

平成27年度より、この事業に地域貢献意欲の高い企業の皆様に積極的にご協力いただけるプログラムを設けました。

企業の皆様にとっては、まちづくりを通じた**地域貢献の実現**や**地域住民との関係づくりの場**とするだけでなく、住民のニーズを活かした新たな事業領域の開拓や地域で活躍する**人材の育成等**、社会的な課題解決に取り組むことで**新たな企業価値や魅力向上を図り**、また**CSV活動**のきっかけとしても有益な機会になると考えております！参加企業からはこんな**声**も！

企業PRに
つながる！

地域の人に顔を覚
えてもらった！

企業同士の
関係性が深まった！

概要

- 日時 平成29年11月10日（金） 17時30分から20時30分まで（予定）
- 会場 横浜市開港記念会館1号室（中区本町1丁目6番地）
- タイムテーブル
まち普請事業制度説明～企業PR～提案グループの提案内容説明～企業情報収集タイム～マッチング結果発表

ヨコハマ市民まち普請事業とは？

市民のみなさんが地域の特性を生かした身近な生活環境の整備を考え、自らつくりあげるための横浜市独自の助成事業です。2段階の公開コンテストで選考された提案に対して、次年度に横浜市から**最高500万円**の整備助成金を交付しています。



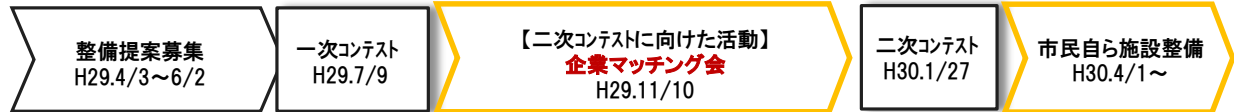
分野問わず、空き家改修、看板整備、森の整備など整備しています

企業による提案グループへの協力内容

〓 箇所が企業の皆様からの協力を検討いただきたい時期と内容です。

計画段階でのアドバイス・技術
協力をご検討ください。

整備の際の技術・材料等の協力や
整備後の活用・運営協力について
ご検討ください。



「ヨコハマ市民まち普請事業」では、施設整備という共通の目標に向かって住民同士が助け合い、提案の企画検討、コンテストへの挑戦、自分たちでできる部分の工事に共に汗を流して取り組み、完成した施設の活用・運営を続けています。こうしたことによって、**地域課題の改善に資する施設が整備されるだけでなく、地域コミュニティの活性化が図られています。**



～参考～ 企業の皆様への協力依頼

	29年度	30年度	31年度以降
	コンテスト	整備	整備後の活用・運営
人	設計図や図面の作成協力	住民が整備する際の技術者の派遣（施工アドバイス等）	維持管理での技術面・負担軽減策のアドバイス
	計画段階での技術面・負担軽減策のアドバイス	作業用機器・重機等の操作資格者の派遣	CSR活動としての運営の参加
モノ	地域イベントへの参加・協力など		
	専門ソフトによる作業・分析等の協力	作業用機器・重機の貸出	活動に必要な物資の提供
	実験器具の提供	整備に利用可能な物資の提供	
その他	市民によるまちづくり活動を広報媒体へ掲載（TV、HP、新聞、広報誌等）		
	ワークショップ用会議室の貸出		

企業マッチング会に参加した企業の声聞きました！

▶企業マッチング会に参加してみての感想や期待することは何ですか？

- ・マッチング会自体はとてもいい印象を持った。
- ・企業アピールにつながる。
建築会社はどこも概ね同じ技術をもっており差異はない。他社と技術で差別化することは難しいため、企業名を市民に知ってもらうことが大切！

▶企業マッチング会に参加してから何か効果はありましたか？

- ・地域の盆踊り・お祭り・お宮関係の参加をしているが、これらの貢献だけでは顔は知ってもらっても名前は覚えてもらえない。マッチング会を通して、まち普請で地域貢献することで顔と名前が一致して知ってもらえた。
- ・地域との新たなつながりや従来の企業同士の関係性を深めることができた。
活動を通してつながった人から受注が入る（受注機会の拡大）。
- ・社内へ地域貢献の取組の周知ができた。

▶どのようなことに企業は提案グループに協力しやすいですか？

- ・計画段階において技術面での専門家としてのアドバイスが可能である。
- ・打合せに一回行けば整備の方向性（地域で整備を実施／プロに依頼）や企業としての関わり方についてアドバイス可能なので意義がある。
- ・設計図の作成などの協力は可能である。
- ・まち普請事業の活動の運営についてアドバイスやコピー機やミーティングスペースの貸与が可能である。

協働実績！

提案グループのワークショップへの参加、工事の技術指導・施工【建設業】

技術面でのアドバイス。提案グループ打ち合わせに定期的に参加【設備機器メーカー】

整備予定地の樹木の伐採【造園業】

広報誌の作成協力【広告業】

平成28年度企業マッチング会には様々な業種、27社に参加いただきました！！